

事業管理シート【令和8年4月時点】

事業番号	事業名				[担当課] 事業計画課	
102	完全キャッシュレスバス導入の検討					
事業の 目的 ・ 位置づけ	戦略	施策		方向性		
	IV	持続可能な経営基盤の確立と事業運営	2	事業の省力化・効率化	45	投資の選択・集中
	IV	持続可能な経営基盤の確立と事業運営	2	事業の省力化・効率化	46	バス運転士不足への対応
	バス	○	地下鉄		両事業	
事業内容	従来は道路運送法13条の運送引受義務により困難とされていた、バスの完全キャッシュレス化について、運転士不足を背景とした約款改正により実施可能と整理されました。市バス利用者の現金利用は約6%（令和7年度現在）となっており、両替対応等の運転士の負担軽減策として、支払い手段をICカード等のみとする完全キャッシュレスバス導入を検討します。					
主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・対象路線を選定し、実証運行等を実施する ・実証運行で得た課題や効果を検証し、順次対象路線の拡大を検討する 					
事業の見通し	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
	他都市・他事業者の情報収集、一部路線での実証運行実施の検討					
年度予定及び進捗状況（バス）	・他都市事例等の調査					
年度予定及び進捗状況（地下鉄）						
年度予定及び進捗状況（両事業）						